



平成 30 年度 (2018 年度)

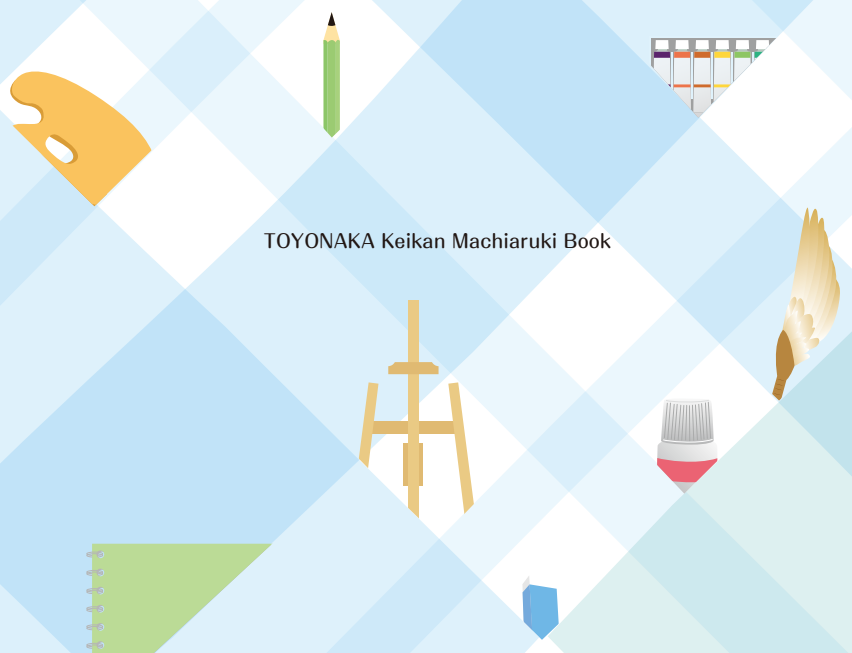
とよなか

景観

まちあるきブック

岡町駅周辺

TOYONAKA Keikan Machiaruki Book



TOYONAKA Keikan Machiaruki Book

【作品制作】
 梅花高等学校 美術部

【協力・ガイド】
 NPO 法人とよなか・歴史と文化の会

 豊中市都市計画推進部 都市計画課
 〒561-8501
 豊中市中桜塚 3-1-1 第二庁舎 4 階
 TEL: 06-6858-3143
 平成 31 年 (2019 年) 3 月発行

はじめに

豊中市では、「豊中市都市景観形成マスタープラン※」において、まちの好感を楽しみ、共感へと広げる取組みを実践していく人を「景観スタイリスト」と呼び、さまざまなプログラムを通じて育成の取組みを進めています。

「とよなか景観まちあるきブック」では、市内の高等学校に通う生徒たちが身近な景観を楽しむ「景観スタイリスト」として、まち歩きを通じて描いた景観スポットのスケッチ等を掲載しています。

みなさんも、実際に生徒たちが見て、描いた景観スポットを訪れてみませんか？

景観とは

山や川、池などの自然のながめだけでなく、人がつくった家やビル、道路や公園などの「まち」を構成する景色、風景のことです。

駅の近くのにぎやかなまちや、家が並んだ静かなまちなど、豊中市内でもさまざまなまちの景観があります。



景観スポットとは

さまざまなまちの景観の中でも、市内外の方に広くPRすることで、地域の景観への関心を誘うことや景観を見る目を養うことを目的として、景観資源の保全や景観に親しむ機会の提供などにつなげ、多くの人々が「いいね！」と好感を感じる景色や場所のことです。



1

景観スタイリストとは

身近な景観を楽しんだり、なかまで景観まちづくりに取り組んだり、それぞれの取組み意欲や興味等に応じて好感を共感へ広げるよう活躍する人のことです。

- 身近な景観を楽しむ人
- 好感に気づく人
- 景観センスを磨く人
- 好感を増やす人
- 好感をまもる人
- 景観スタイリストを増やす人
- 景観まちづくりに取り組む人 等



今回の「景観スタイリスト」は

私立梅花高等学校（上野西1丁目5番30号）美術部の生徒のみなさんと、平成30年（2018年）7月21日（土）に岡町駅周辺のまち歩きを実施しました。

7月下旬の暑さが厳しい中でしたが、案内人としてお呼びしたNPO 法人とよなか・歴史と文化の会の方による文化財等の説明をはじめ、市内の景観スポットに関する案内を受けながら、景観スタイリストとしてまちを歩き、それぞれが気になった景観スポットについて、スケッチ画等を制作してもらいました。



※豊中市都市景観形成マスタープラン [計画編]・[推進編]
関連法令や制度を総合的・体系的に表しながら、これからの豊中市の良好な都市景観形成に向けた考え方や進め方などを示す計画として、平成25年度に策定したものです。

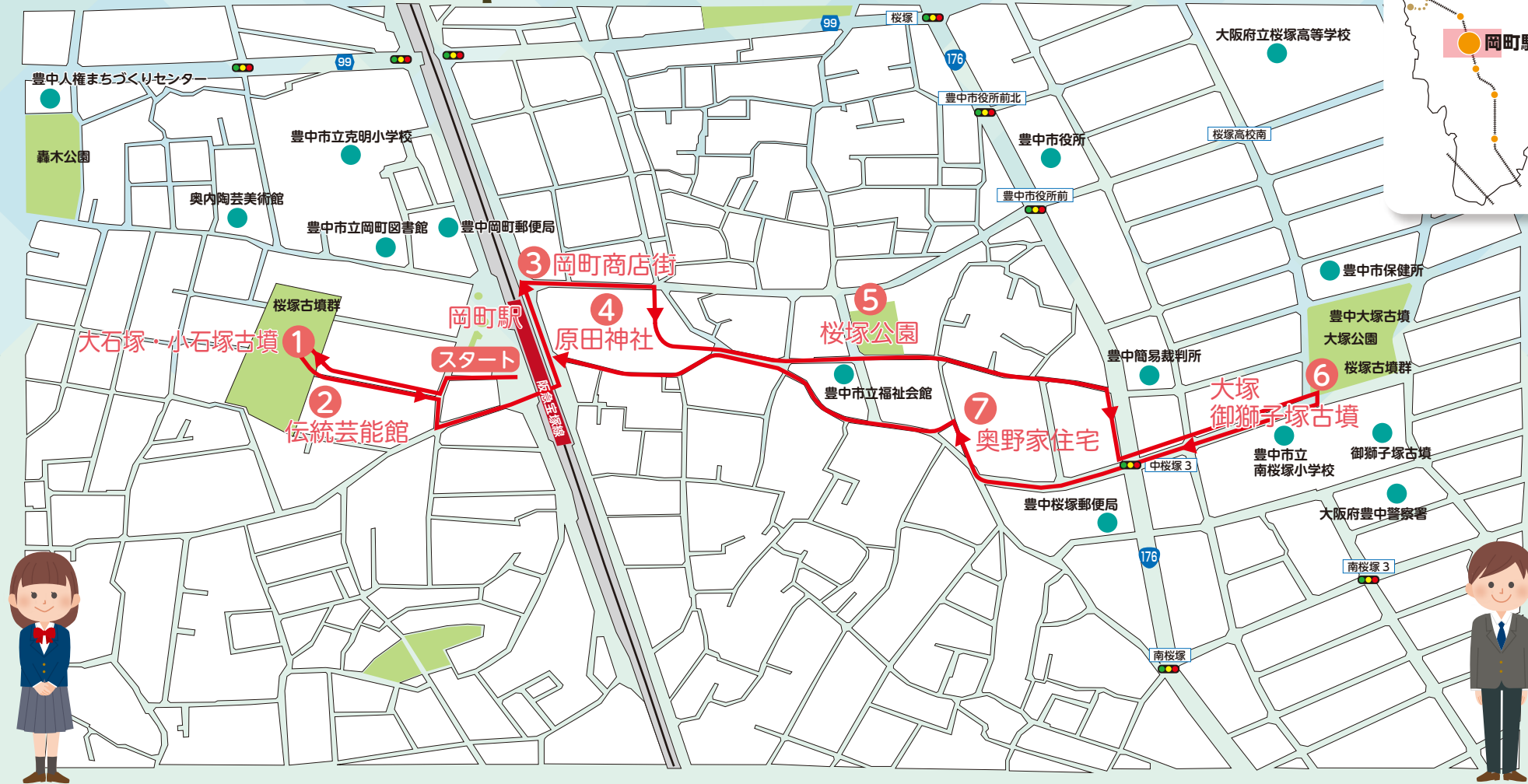
- ホームページからダウンロード可能です
- 市政情報コーナー、都市計画課窓口で販売しています



2

岡町駅周辺

OKAMACHI MAP



道順

- スタート 岡町駅西口広場
- next → 1 大石塚・小石塚古墳
- next → 2 伝統芸能館
- next → 3 岡町商店街
- next → 4 原田神社
- next → 5 桜塚公園
- next → 6 大塚・御獅子塚古墳
- next → 7 奥野家住宅

まち歩きの様子



伝統芸能館



原田神社



岡町商店街



大塚・御獅子塚古墳

作品一覧

伝統芸能館



【制作者コメント】 **歴史**
霧囲気がやわらかく、魅力を感じました。

色 画 紙 用 紙 画 筆 用 紙 画 筆 用 紙



【制作者コメント】 **木漏れ日**
石畳におちる日差しがきれいだと思ひ、描きました。

大石塚・小石塚古墳



【制作者コメント】 **水**
みどりが多くてきれいだと思ひ、デジタル作画で表現しました。

桜塚公園

色 画 紙 用 紙 画 筆 用 紙 画 筆 用 紙



【制作者コメント】 **「うん。」**
だいすきな場所です。様々な方が利用して、岡町の大切な場所だと思ひました。

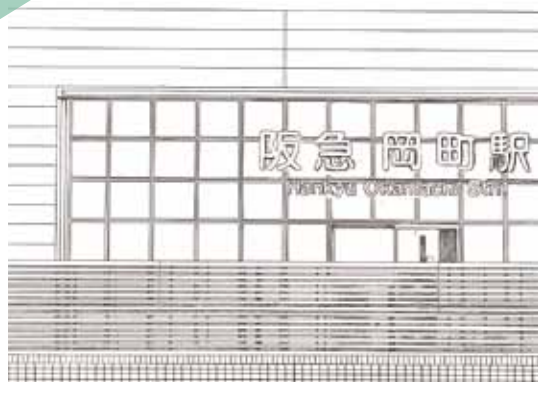


色 画 紙 用 紙 画 筆 用 紙 画 筆 用 紙



【制作者コメント】 **いろいろな気持ち**
レトロな風景をクリップスタジオと SAI というフリーソフトを用いて、デジタルで描きました。

岡町駅西口広場



【制作者コメント】 **岡町駅**
きれいな町並みに合う駅だと思ひます。

色 画 紙 用 紙 画 筆 用 紙 画 筆 用 紙



【制作者コメント】 **岡町商店街**
遠近法を頑張りました。商店街は賑やかで、大好きな景観です。



岡町商店街

色 画 紙 用 紙 画 筆 用 紙 画 筆 用 紙



【制作者コメント】 **変わらない姿**
今回はカメラで参加しました。色のついたフィルムをカメラにかぶせて取りました。懐かしい感じがポイントです。

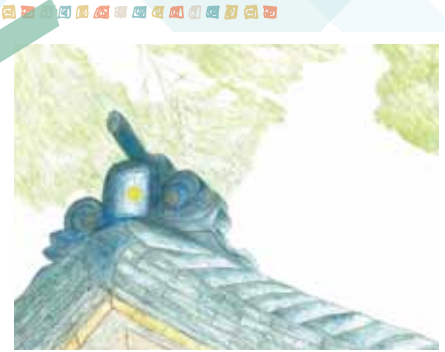
原田神社



【制作者コメント】**原田神社**
檜皮葺屋根に趣を感じ、すてきだと思ったのでこの作品を描きました。



【制作者コメント】**おみくじ**
赤と黒と白のコントラストの強弱を意識して描きました。



【制作者コメント】**屋根**
木をバックにした屋根がすてきだと思い、題材に選びました。



【制作者コメント】**石のとりにい**
しめ縄の陰影が魅力的だと思い、モノクロで表現しました。

おししづか
大塚・御獅子塚古墳



【制作者コメント】**はとぼっぼ**
大塚・御獅子塚古墳にいた仲のいい3羽のハトを描きました。



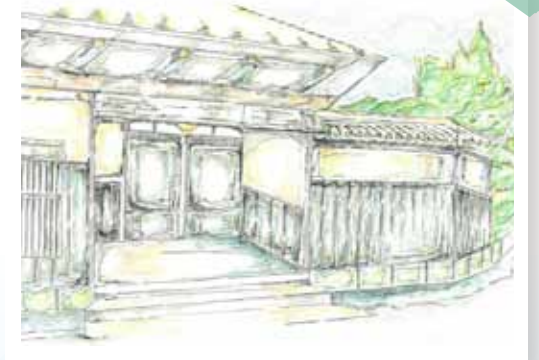
【制作者コメント】**あの日**
筆をはしらせる度に温かい気持ちになりました。素敵な場所です。

家



【制作者コメント】**家**
歴史ある家が持つ暖かみを出せるよう意識して描きました。

奥野家住宅



【制作者コメント】**日常**
黒色の中にも少しの色味や、白色の中にも光のはばをつくり描きました。



岡町駅周辺



歴史と今



岡町駅西口広場

▼中桜塚1丁目

明治43年(1910年)箕面有馬電気軌道(現:阪急電鉄)宝塚本線の営業開始と同時に開業し、阪急では最古の駅のひとつです。平成9年(1997年)に高架化され、それに合わせて、樹木や花壇を取り入れた広場として駅西側の広場が再整備されました。また、一日の乗降客数は約1万7千人です。



大石塚・小石塚古墳

▼岡町北1丁目

どちらも国指定史跡の前方後円墳であり、大石塚古墳は全長80m以上で4世紀中頃、小石塚古墳は全長約49mで4世紀後半に造られたと考えられています。現在、両古墳の中間地帯は開放区域として整備され、ベンチや古墳の説明板などが設置されています。



伝統芸能館

▼岡町北1丁目

古典芸能や伝統芸能の普及、及び継承の推進をはかり、市民文化の発展に寄与することを目的に、平成8年(1996年)に開館しました。館内1階の展示コーナーでは、大石塚古墳と小石塚古墳について、写真パネルやレプリカなどを用いてわかりやすく展示を行っています。



岡町商店街

▼中桜塚1丁目

阪急岡町駅から豊中市役所に向かう商店街。原田神社の境内にあった櫓が店内にあるお店や旧伊丹街道と能勢街道の交差点にある江戸時代から続いているお店、桜塚と呼ばれた古墳があったあたりにスーパーなどがあります。江戸の頃より人々の賑わいが続く街です。



原田神社

▼中桜塚1丁目

1300年程前に天武天皇(672~686年)が、神宝・神鏡・獅子頭を奉納したと伝えられています。最盛期には現在の吹田市から尼崎市まで72ヶ村を信仰圏としていました。五間社流造の本殿は国指定重要文化財で、大阪府内でも大規模な社です。



桜塚公園

▼中桜塚2丁目

溜池を埋め立てて整備された公園です。かわいいゾウのすべり台があることから通称「ゾウ公園」の名称で、地域の人々のコミュニティースペースとして親しまれています。4月には桜まつりが開催され、提灯に照らされた夜桜も楽しめます。

おししづか
大塚・御獅子塚古墳

▼中桜塚4丁目、南桜塚2丁目

大塚古墳は5世紀初め頃の円墳(国指定史跡)です。現在は史跡公園として整備され、説明版や副葬品などのレプリカが設置されています。また、約50m南にある御獅子塚古墳(国指定史跡)は5世紀前半頃の前方後円墳で、築造当時の姿に復元されています。



奥野家住宅

▼中桜塚2丁目

能勢街道と箕面街道をつなぐ脇街道沿いにあり、代々庄兵衛の名で桜塚村安部藩領の庄屋を務めていました。主屋をはじめ門長屋、土蔵5棟、附属屋、中門、露地門などが残っています。現在、主屋はコンサート会場として市民にも開放されるなど、積極的に活用されています。

NPO 法人とよなか・歴史と文化の会について

豊中市からの委託を受けて、「原田しろあと館(原田城跡・旧羽室邸)」の保存と活用に取り組んでおられます。さらに、市内の遺跡や文化財のガイドを通して、「わがまち豊中」の再発見と魅力の発信を行い、歴史と文化の側面からまちづくりに貢献されているボランティア団体です。



【連絡先】

〒561-0801 豊中市曾根西町4-4-15
TEL: 06-6841-3725 (土・日 12時~16時)